

KACパートナーシッププログラム2025

お座敷で愉しむ

音楽と舞

音の揺らぎ、仕草の細やかさ、息遣い
お座敷という空間で育まれてきた
日本の伝統美を
身近に感じるひととき



日時

2026年
1/18日

午後1時30分開演(午後1時開場)

会場

京都芸術センター 大広間

プログラム

● Workshop

上方舞に学ぶ 所作のいろは体験

● Live

新春の祝い曲

舞と音楽

出演

舞／吉村 奈尾

笛／森 美和子

箏・三絃／中川 佳代子

入場料

2,500円(当日3,000円)※中学生以下無料

チケット予約
お問い合わせ

kayoko_kotokoto@ybb.ne.jp
090-5132-3204(中川)

予約受付フォーム



Workshop



上方舞に学ぶ 所作のいろは体験

講師 / 吉村 奈尾 (上方舞・吉村流)

- (い) 姿勢を整え、
- (ろ) 角度を意識して、
- (は) 円を描くように。

日常の仕草も、身体の動かし方を少し意識するだけで、印象は大きく変わります。舞の中で育まれた美しい仕草を、ほんの少し体験してみませんか。

かみがたまい

上方舞とは

江戸時代、大阪や京都（=上方）で生まれた舞の芸能で「日本舞踊」と呼ばれる大きなジャンルのひとつ。もともと武家や町家の「お座敷（畳の上の小さな空間）」で、少人数に見せる舞として育まれてきたので、大きな劇場で映える派手な動きではなく、控えめで細やかな表現が多く、品のある優雅な表現が大切にされている。

Live

◆新春の祝い曲

七福神 柳川三味線

謙良節 笛

南部俵積み唄 笛・唄・三味線

まゆだまのうた（長沢 勝俊作曲） 箏・笛

◆舞と音楽

黒髪

舞 : 吉村 奈尾

地方 : 中川 佳代子(地歌三絃) 森 美和子(笛手付)

出演者プロフィール

吉村 奈尾
舞



2006年上方舞吉村流に入門後、2019年より吉村輝尾に師事。関西を拠点に舞の研鑽に励む。今までに国立劇場主催公演や日本舞踊キャラバン京都公演等に出演。2020年度文化庁芸術祭新人賞、2023年度各流派合同新春舞踊大会会長賞受賞。京都市内にて後進の指導も行っている。

森 美和子
箏



1995年より京都を拠点に演奏活動を行う。京都・大阪にて箏教室を主宰。日本各地の民俗芸能を見聞し学び、その箏の音色を現代の音楽として生かすべく修練し模索を続ける。岩手県北上市の民俗芸能「岩崎鬼剣舞」を師匠とする「京都鬼剣舞」で箏方をつとめる。2006年には自作自演の作品集「箏のうたうた」(CD) を制作。

中川 佳代子
箏・三絃



高崎芸術短期大学卒業。NHK邦楽技能者育成会卒業。1989年CD「沢井忠夫合奏団の世界」文化庁芸術作品賞、1994年青山音楽賞、2002年賢順全国箏曲コンクール最高位「賢順賞」、2013年京都市芸術文化協会新人賞など受賞。現在「声」「うた」を伴う現代音楽の初演、洋楽器との共演、即興、和琴による新作初演、平安・鎌倉期の古楽譜の再現演奏、2024年にはテリー・ライリー「In C」清水寺奉納LIVEに参加するなど多彩な場面で活動。

FBにてイベント情報
発信します



アクセス

京都芸術センター

〒604-8156

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2

TEL 075-213-1000 FAX 075-213-1004

http://www.kac.or.jp/

地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸駅」
22番・24番出口より徒歩5分。
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

